大けやき

第 11 号
4.1.11
文責:校長

●1月のめあて

楽しく安全な学校生活をしよう

希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと思います。今年も宜しくお願いします。十八日間の冬休みを終えて、子ども達が学校に来てくれました。

冬休み中に大きな病気やケガなく過ごせたことは、保護者の皆様のおかげと感謝いたします。三学期は、一年間の総仕上げの時期です。感染防止を図りながら、教職員全員が、全力で支援して参ります。

冬休みの過ごし方を発表する保健委員会

自分を守るゲームの利用方法

二学期終業式で、本校の小島先生が、ゲーム・SNSの利用の仕方についての話をしました。今は、世界中の人々とネットでゲームを楽しめる時代です。中学生のスマホ所有率も上がっています。小学生の時から、ゲームやスマホのよさと危険性を理解しておくことが必要です。実際、本校の九割の児童がゲーム機を持っており、日常的に利用しています。

しかし、私達は急激に発達したゲームの危険性をよく知って子ども達に与えているでしょうか。また、子ども達は、遊んでいるゲームの問題点をよく知っているのでしょうか。日常生活に支障をきたすゲーム依存症は、世界で認知されている病気です。元の生活に戻るのは容易ではありません。それを防ぐのは、与えた親の努めです。実際、県小学校長会の調査からも、休日に三時間以上、ゲームやインターネットで遊ぶ児童が約二十六%に上り、年々長くなっています。多額の課金を払わされたり、知らない人と会い怖い思いをしたり、いじめられたりする被害が報告されています。ゲーム依存症で治療を受けている児童もいます。生活習慣が乱れ、睡眠不足、学習意欲の低下、体力低下、暴言・暴力等の問題行動や、親とのトラブルも多数見られます。こうした深刻な状況を親子で共有し、利用の約束や守れなかった場合の対応策を含めて話し合うことが必要です。学校でも児童・保護者と一緒に問題点を改善していきたいと考えていますので、ご相談ください。

松山安心安全運動標語入選作品

十二月十三日、校長室で令和四年松山安心安全標語コンクールの表彰式が行われました。入選した作品を紹介いたします。

とまってくれて　ありがとう
ゆずってくれて　ありがとう
（一年　山口　あかり）

マスクから　あふれるえがお
あいさつで　えがおのばとん
つなげよう
（二年　田中　あかり）

あいさつで　えがおあふれる
松山町
（二年　中條　えりか）

「ちょっとなら」そのつみかさねが
じこのもと
（三年　庄司　湊翔）

サギかもね　電話に出るとき
きをつけよう
（六年　芥川　蓮）

どの作品も、子どもならではの、よい町にしようという思いや、被害に遭わないように気をつけてくださいと願う優しさがにじんできます。

卒業証書は手作りの和紙

本校の自慢の一つに、世界に一枚だけの手作り和紙の卒業証書があります。六年生の総合的な学習の時間で、地域の方に教えてもらいながら十時間以上かけて、卒業証書を手作りします。松山地区は、昔から和紙づくりが盛んで、今も地域によっては和紙の原料であるこうぞの木が育てられています。六年生の子ども達は、こうぞの木を刈り取り、皮をはぎ、繊維を細かくくだいてきました。そして、先月九日に紙をすいて、やっと卒業証書ができました。とても手間がかかり、根気のいる作業でしたが、子ども達は最後まで興味を持って取り組んでいました。

一枚の和紙を作るのにこんなに苦労するなんて思いもよらなかったことと思います。でも、そうした苦労を経験することで、手づくりの面白さや楽しさ、物を大切にする心、作ってくれる職人への感謝が育まれるのだと思います。今後も大切にしたい本校の伝統です。

一月の主な行事予定

●第三学期始業式　十一日(火)
●集金日・発育測定(上学年)　十二日(水)
●鼓笛の日・発育測定(下学年)　十三日(木)
●中村彼岸獅子講座(四年)　十三日(木)
●職員会議〔特別〕　十七日(月)
●教員スキー下見〔短縮五校時〕　二十一日(金)
●児童集会(縄跳び集会)　二十八日(金)